

漢検

2023年度  
第3回 日本漢字能力検定

標準解答(こたえ)

(公財)日本漢字能力検定協会

検定日 2024年2月11日

(一) つぎの——線の漢字の読みがなを  
——線の右に書きなさい。(30) 1×30

- 1 節分に神社で豆まきが行われる。
- 2 お年玉を全部ちよ金した。
- 3 公園の中央にふん水がある。
- 4 ことわざの意味や使い方をおぼえる。
- 5 海べできれいな貝がらを拾った。
- 6 四けたの数のひき算を筆算でする。
- 7 春が来るのを楽しみに待つ。
- 8 漢字のテストで実力が出せた。
- 9 湖で冬のわたり鳥をかんさつする。
- 10 さるが高い木をするすると登る。
- 11 ジュースに氷を入れて飲む。
- 12 ぼくの兄は走るのがとても速い。
- 13 古新聞を整理して、ひもてしぼる。
- 14 昨夜の雨で地面が少しぬれている。
- 15 黒い炭を雪だるまの目にした。
- 16 川にいる魚について研究する。
- 17 やかんの湯がふつとうする。
- 18 まとをねらってボールを投げた。
- 19 りんごの皮をむいて六等分する。
- 20 げんかんてお客さんを見送った。

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに  
書きますか。○の中に数字を書きなさい。(10) 1×10

美	死	緑	委	秒
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
○4	○3	○7	○2	○8

---

漢	転	君	勝	係
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
○13	○11	○7	○12	○9

(三) ( )の中に漢字を書いて、上とはんたいの  
いみのことばにしなさい。(10) 2×5

- もやす —— (消)す
- かた方 —— (両)方
- あさい —— (深)い
- 終わる —— (始)まる
- さんせい —— 反(対)

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。(20) 2×10

ち	くさかんむり	かねへん	さんずい	まだれ
(力)から	(艹)	(金)	(氵)	(广)
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
1 運(動)	3 薬(局)	5 地(下)	7 決(定)	9 車(庫)
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
2 勉(強)	4 苦(しみ)	6 鉄(紙)	8 注(意)	10 庭(にわ)

——うらへつづく——

8級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

— おわり —

(五) つぎの( )の中に漢字を書きなさい。(20) 2×10

教科書の文(章)を声に出して読む。

駅の近くに大きな(商)店がある。

ほけん室で身長と体(重)をはかった。

引っこし先の(住)所を知らせる。

赤い表紙の日記(帳)を買った。

今日は体の(調)子がよくない。

遠足の(写)真が学校だよりにのる。

リレーの第一走(者)にえらばれた。

南のまどから太(陽)の光がさしこむ。

新しい(洋)服を着て出かけた。

〈れい〉(大)オオキイ花がさく。 大きい

1 (守) 交通ルールをきちんとマモル。

2 (化) きつねが人間にバケル話を読む。

3 (美) 夜空にウツクシイ月がうかぶ。

4 (起) 目ざまし時計の音でオキル。

5 (育) ちょうのよう虫をソダテル。

(七) つぎの—線の漢字の読みがなを—線の右に書きなさい。(10) 1×10

学級会の司会に指名される。

指にささったとげをぬいてもらう。

遊園地で楽しい一日をすごした。

友だちと竹馬に乗って遊ぶ。

幸運にも遠足の日はよく晴れた。

引っこしの荷物をトラックで運ぶ。

父は駅で大学時代の友人に出会った。

昼食のカレーをお代わりした。

水平線に夕日がしずんでいく。

平たい皿にくだものをもりつける。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。(40) 2×20

1 国語のテストは予想どおり、

百点だった。

2 きれいな花もようの筆箱を

4 持っている。

3 大きな画用紙に、絵の具で

自由 に絵をかいた。

4 朝早く外に出ると、寒くて

はく息 が白く見えた。

5 たて笛 が上手にふけるように

何回も練習する。

6 お楽しみ会の出し物について

グループで相談する。

7 家族全員で旅行するので

犬をあずかってもらう。

8 先生が計算問題のプリントを

みんなに配る。

9 スケートの世界大会で

日本の選手が活やくした。

10 町の人が助け合って、屋根に

つもった雪を下ろす。